

TSU
RA
GA
MAE

すべ
わた
好
た
き
で
す。
て
し
の
人

【「面構」に「心、生きざまを見る」】
【日本美術】135号 1976年12月



2えから、
わたくし、
人間の魂を、
なんとか
絵にしたいと、
あねがね
考えていました
の。

(中略)
みんな、
わたしの
イメージを
ぶっつけ
ました。

(中略)
わたくしにとって、
日本画も洋画も
古典も現代も、
みんな栄養に
なっています。

片岡球子「作家の発言」
「あづま」第742号、1966年、美術出版社

北九州市制60周年記念

Kataoka ^{つら} ^が ^ま ^え 面構 Tamako
片岡球子展
たちむかう絵画

北九州市立美術館分館
KITAKYUSHU MUNICIPAL MUSEUM OF ART, RIVERWALK GALLERY

一般 1300(1000)円
高大生 800(600)円
小中生 600(400)円
※()内は前売りおよび20名以上の団体料金。
なお障害者手帳を提示の方は無料。
北九州市在住の65歳以上の方は2割減免
(公的機関発行の証明書等の提示が必要)。
※前売り券は、ローソクチケット(ローソク、
ミニストップ)、チケットびん(セブンイレブン)、
セブンチケット(セブンイレブン)、
eチケット(ファミリーマート)、小倉井筒屋、
北九州モリール主要駅で販売。
※ローソクチケット、チケットびん、セブンチケット、
eチケットについては、展覧会開催中は
当日料金での販売となります。

主催=片岡球子展実行委員会
(北九州市立美術館、毎日新聞社)、
そごう美術館
後援=テレビ9 九州旅客鉄道株式会社、
西日本鉄道株式会社、
北九州モリール、
筑豊電気鉄道株式会社、
株式会社スターフライヤー
特別協力=神奈川県立近代美術館、
北海道立近代美術館

館内では新型コロナウイルス感染症対策を実施
しておりますので、ご協力をお願いいたします。

北九州市立美術館分館
〒803-0812 北九州市小倉北区室町
一丁目1番1号 リバーウォーク北九州5F
TEL 093-562-3215
<https://www.kmma.jp>

2023.
4.8
(土)
↓
5.21
(日)

【会期中無休】
10:00▶18:00
(入館は17:30まで)

あづま
北九州 60th

片岡球子「面構」足利将氏への贈り物 1966年 神奈川県立近代美術館蔵



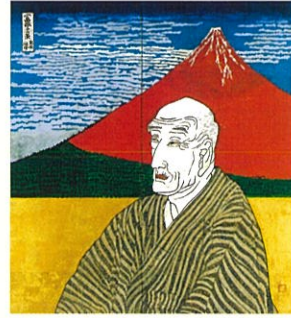
相澤賢



〈面構 浮世絵師歌川国芳と浮世絵研究者鈴木重三先生〉1988年 北海道立近代美術館蔵



〈八仙〉1967年 北海道立近代美術館蔵



〈面構 葛飾北斎〉1971年 神奈川県立近代美術館蔵



〈面構 雪舟〉1996年 個人蔵

わたしが取り上げる人物像は、すべてわたしの好きな人です。
わたしに、生きていく上において、ひとつの指針を与えてくれる人たちののです。

「面構」下巻を「面構」で読む
日本美術「1935年-1976年」

北九州市創60周年記念
Kataoka Tamako
面構
片岡球子展
たちむかう絵画

本展は、日本画家・片岡球子(1905-2008)が歴史上の人物の肖像を描いた「面構(つらがまえ)」シリーズに初めて焦点を当てる展覧会です。

片岡は札幌市に生まれ、女子美術専門学校(現女子美術大学)を卒業後、1930年に再興日本美術院展に初入選を果たします。以後、日本美術院を活動の軸として長年にわたり活躍し、1989年には文化勲章を受章。103歳の長寿を全うしました。鮮烈な色彩と力強い筆致、そして大胆な造形による表現によって、戦後の日本画壇において他の追随を許さぬ独自の画境を切り開きました。

「面構」シリーズは1966年、61歳で描いた足利将軍の肖像からスタートし、99歳までの38年間にわたって描き続けた、片岡の後半生を代表するライフワークです。武将、仏僧、そして浮世絵師たちの顔貌が、現代人である片岡の自由闊達な感性で表現されています。片岡が目指したのは、残された資料等から浮かび上がる人物像と向き合い、その生きざまをもつかみ取り、描き出すことでした。

本展では、再興院展に出品された大作を中心に、シリーズの創造過程がうかがえる小下絵なども展示し、片岡芸術の真髄に迫ります。



〈面構 山東京伝〉2002年 個人蔵

ギャラリートーク
学芸員による解説を聞きながら作品を鑑賞します。
2023年4月10日(月)、
4月23日(日)、5月3日(水・祝)、
5月15日(月)、5月20日(土)
時間=14:00~14:30
集合場所=5階ロビー
参加費・事前申込み不要
* 展覧会観覧料が必要です。
* 感染状況等により中止する場合があります。

Kataoka Tamako

同時期開催の展覧会 ※別途、観覧料が必要です。

- 本館(北九州市戸畑区西箱ヶ谷町21-1)
 コレクション展Ⅲ 特集 浮世絵に見る江戸の名所(後期) 3月18日(土)~5月7日(日)
 コレクション展Ⅰ 特集 具体 白髪一雄——尼崎市コレクション 5月20日(土)~8月13日(日)
 スイス プチ・パレ美術館展 4月22日(土)~6月18日(日)

北九州市立美術館分館
KITAKYUSHU MUNICIPAL MUSEUM OF ART, RIVERWALK GALLERY
リバーウォーク北九州5F
〒803-0812 北九州市小倉北区室町一丁目1番1号
TEL 093-562-3215 <https://www.kmma.jp>

- J R ・小倉駅から徒歩10分 ・西小倉駅から徒歩5分
 - 西鉄バス ・「小倉駅前バスセンター」から魚町・ソレイユホール方面行きのバスに乗車、「室町・リバーウォーク」バス停で下車
 - 西鉄天神高速バス「スターミナル」から高速バス「いとづ号」(小倉方面行き)に乗車し、「西小倉駅前」で下車
 - 北九州市高速度道路「小倉駅北」ランプより5分 ・「大手町」ランプより5分
- * 観覧料では駐車場利用料の割引はあっておりません

